

平成 20 年 10 月 29 日

各 位

会社名 サトレストランシステムズ株式会社
代表者名 代表取締役兼執行役員社長 重里 欣孝
(コード番号 8163 大証第1部)
問合せ先 取締役兼執行役員副社長 清久 裕一
(TEL 072-227-5901)

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向を踏まえ、平成 20 年 5 月 14 日に公表しました平成 21 年 3 月期の業績予想及び期末配当予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正

(1) 業績予想数値の修正

① 平成 21 年 3 月期第 2 四半期累計期間業績予想数値の修正 (平成 20 年 4 月 1 日～平成 20 年 9 月 30 日)

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	四半期純利益 (百万円)	1株当たり 四半期純利益 円 銭
前回発表予想 (A)	13,850	300	220	100	3 98
今回発表予想 (B)	13,120	158	106	24	0 98
増減額 (B-A)	△729	△141	△113	△75	—
増減率 (%)	(△5.3)	(△47.1)	(△51.5)	(△75.5)	—
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 20 年 3 月期第 2 四半期)	13,836	407	374	110	4 38

② 平成 21 年 3 月期通期業績予想数値の修正 (平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日)

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	当期純利益 (百万円)	1株当たり 当期純利益 円 銭
前回発表予想 (A)	27,300	600	450	50	1 99
今回発表予想 (B)	26,500	370	250	△100	△3 98
増減額 (B-A)	△800	△230	△200	△150	—
増減率 (%)	(△2.9)	(△38.3)	(△44.4)	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成 20 年 3 月期)	27,279	630	505	76	3 06

(2) 業績予想の修正の理由

① 第2四半期累計期間

当第2四半期累計期間につきましては、世界的な金融不安の影響を受けた株価の大幅な下落や、原油や穀物等の原材料価格の高騰などにより経済の減速感が増してまいりました。

外食産業におきましては、先行きの不透明感に加え、ガソリン価格や食品をはじめとする諸物価の上昇により個人消費が低迷する中、食の安全に不安を与える事件が継続的に発生する等の影響を受け、消費者の外食への支出は低調に推移いたしました。

この様な状況の中、売上高につきましては、既存店客数が伸び悩み、計画を下回る見込みであります。また、営業利益及び経常利益につきましては、売上高の未達及び、原材料価格の上昇、エネルギーコストの上昇等が想定を上回ったことにより、計画を下回る見込みであります。

② 通期

通期の業績予想につきましては、下期において当社の主力メニューである「鍋料理」をマーケティング戦略の中核に位置づけ、お客様に更なるお値打ちを提供することに注力し、既存店の売上確保を図ります。新規出店は1店舗を予定しております。また、引き続き原材料コスト、エネルギーコスト等の上昇が想定されることから、計画を下回る見込みであります。

2. 配当予想の修正

(1) 修正の内容

(基準日)	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期末	年間
前回発表予想	2円50銭	2円50銭	5円00銭
今回修正予想	2円50銭	0円00銭	2円50銭
前期実績(平成20年3月期)	5円00銭	0円00銭	5円00銭

(2) 配当予想修正の理由

当社は、極力安定的な配当を維持する方針であります。しかしながら、平成21年3月期の期末配当金につきましては、今回の業績予想修正に伴い、当期純損失を計上する見込となりましたことから、誠に遺憾ではありますが、当期末の配当予想を修正させていただきます。

(注) 本業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上